

代表樹種 オオシマザクラ



【撮影場所;小倉北区中津口「中津口公園」】

バラ科 オオシマザクラ (大島桜) 落葉広葉高木 樹高10mくらい
ソメイヨシノ、サトザクラなどの母樹にあたる。
枝は太く、葉も大きい。花は白色系統が多く、ソメイヨシノより若干大柄である。
開花時に若葉(淡緑色)が出揃うものが多い。



ソメイヨシノとオオシマザクラ

左 ソメイヨシノ
右 オオシマザクラ

ソメイヨシノと並べて見ると、ソメイヨシノは一般にまず花だけで全体が覆われる。オオシマザクラは新芽と一緒に花をつけるので白と若緑の混合色に見え、花量が目立たない。しかし花量が決して少ないわけではなく近づいて見ると上の写真の如く、たくさんの花をつけているのがわかる。花の径はソメイヨシノより大

街路樹としての代表的路線、公園

小倉南区 朽網248号線 (路線番号109を含む)

戸畑区 中原1号線

(北九州市で街路樹として用いられている例は少ない。公園樹としては多く用いられている。小倉北区赤坂「手向山公園」など)